

令和3年度

下野市

公民館評価報告書

令和4年7月

下野市公民館

目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨	1
(2) 公民館評価の対象と評価方法について.....	2
2. 公民館運営審議会委員名簿	3
3. 公民館点検評価シート	4
4. 総合評価.....	8
5. 総評	11

資料 令和3年度公民館利用数

1. はじめに

(1) 趣旨

下野市では、下野市生涯学習推進計画(第二次)に於いて、「生涯学習による下野市の文化づくり～学びで創る豊かなしもつけ～」をめざし、学習の機会の提供に加え、多様な学習を通じた自己実現、学習仲間との交流による心豊かな生活、学習成果の社会還元による協働のまちづくりを推進していくこととしています。

こうしたことから、生涯学習活動の中核的拠点となる公民館が果たすべき重要性を確認するとともに、機能のより一層の充実と活性化を図るため策定した下野市公民館振興計画(第二次)に沿って、各館における内部評価と市民の代表である公民館運営審議会による外部評価を実施し、公民館運営の改善等に繋げ、向上を図っていくためここに令和3年度の評価をまとめるものです。

◎社会教育法

(運営の状況に関する評価等)

第 32 条 公民館は、当該公民館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき公民館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第 32 条の 2 公民館は、当該公民館の事業に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者と連携及び協力の推進に資するため、当該公民館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

◎公民館の設置及び運営に関する基準

(平成 15 年 6 月 6 日文部科学省告示第 112 号)

(事業の自己評価等)

第 10 条 公民館は、事業の水準の向上を図り、当該公民館の目的を達成するため、各年度の事業の状況について、公民館運営審議会等の協力を得つつ、自ら点検及び評価を行い、その結果を地域住民に対して公表するよう努めるものとする。

(2) 公民館評価の方法について

評価の目的は、設定した目標が適切に実施されたかどうかを検証し、翌年度の事業を効果的に実施することにあります。

評価の種類は、内部評価、外部評価、とします。

下野市公民館振興計画(第二次)に基づいた評価指標に対する各公民館による検証結果(実績・成果(目標))を内部評価とし、検証結果等を参考に公民館運営審議会委員が評価を実施し、その集計結果をもって、公民館運営審議会の外部評価とします。

最終的に評価に対する課題の改善点など、全体に対する意見等を総評としてまとめ、翌年度事業への反映に努めます。

《評価基準》

外部評価(評価指標評価)は、項目ごとに4段階評価を行います。

評価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。 当該項目について優れている。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。 当該項目について、おおむね適正である。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。 当該項目について、改善が必要である。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。 当該項目について、相当な改善が必要である。

評価指標、評価項目(小項目)、中項目において、異なる複数の判定の場合の対応

判定パターン	判定の例	判定の方法
判定が分かれ、 数が奇数の場合	A と A と B	多数決で多い方の判定とする
	B と C と C	
判定が同数ずつに 分かれた場合	A と B	各判定が、上位寄りか下位寄りかを 考慮し判定する
	B と B と C と C	
3種類以上が 混在した場合	A と B と C	平均していずれの達成度が近いかを 考慮し判定する
	A と B と D	
	A と A と C と D	
	A と B と C と D	

2. 公民館運営審議会委員名簿

氏 名	所 属 等	
人見 佳代子	小学校長代表	吉田西小学校
倉井 典子	中学校長代表	南河内中学校
諏訪 佳恵	子ども会育成会 連絡協議会代表	国分寺地区
菅沼 みや子	社会教育関係	文化協会
石崎 勝二	社会教育関係	地域活動団体 国分寺中央コミュニティ
石田 節男	社会教育関係	地域活動団体 下野市ウインター活性化推進協議会
兼丸 起子	家庭教育関係	ボランティア団体(託児) にこ・にこマン
舘野 紀子	学識経験者	南河内地区
津野田 久江	学識経験者	石橋地区
小林 溶子	学識経験者	石橋地区
谷萩 昌道	学識経験者	南河内地区
小貫 シゲ子	学識経験者	国分寺地区
上野 文夫	公募	南河内地区
高木 香奈子	公募	石橋地区
中澤 真智子	公募	南河内地区

3. 令和4年度（令和3年度事業）公民館点検・評価シート（国分寺公民館）

施設	開館年度	S55年度(築41年)		職員数	3名（内訳）館長 1名 社会教育指導員（会計年度職員）2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1,890.85㎡	敷地面積	11,116.00㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■茶室 ■和室 ■会議室(101・102・103・201・202・203・204)						
【単位：円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	1,211,530	872,090	423,780	609,140	840,000	備品使用料含む	
	前年度比	103.2%	71.9%	48.6%	143.7%	—		
	コピー・印刷代	52,404	61,612	22,015	36,767	170,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	77.1%	117.5%	35.7%	100.0%	—		
	その他	490,584	299,996	330	330	1,000	施設使用料 入札不調により令和2年度から設置業者 無しのため、自動販売機設置料、自販機電 気代等減	
	前年度比	98.7%	61.1%	0.01%	100%	—		
計	1,754,518	1,172,086	446,125	646,237	1,011,000			
支出	講座・事業費	670,258	706,379	192,843	464,419	649,500	講座・まつり経費	
	維持管理費	10,527,066	9,328,063	9,784,746	8,084,900	13,056,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	15,737,000	15,653,595	18,030,878	19,255,946	19,900,000	4館分計上
		その他	522,315	549,705	493,133	473,097	525,500	保険料、消耗品費等
	計	27,456,639	27,227,742	28,501,800	28,179,362	34,131,000		
	前年度比	94.7%	99.1%	104.7%	98.9%	—		
営繕・備品費	46,623,600	990,000	194,843,000	99,000	34,000,000	R2 体表面温度計 R4 防水工事		
利用状況等	指標名	実績値				目標値	備考	
	人口（地区）	60,084 (18,796)	59,981 (18,787)	60,062 (18,828)	60,053 (18,187)	59,929 (18,673)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧国分寺町エリア人口	
	利用状況	開館日数	275	275	179	280	281	R2は4/14~5/24までコロナのため、6~12 月改修工事に伴う休館のため、減
		利用者数	45,141	30,659	8,547	12,653	—	
		前年度比	109.7%	67.9%	27.9%	148.0%	—	
		利用件数	3,237	2,335	926	2,558	—	R2は新型コロナウイルス感染症に伴う休館のため、 利用減
		前年度比	123.0%	72.1%	39.7%	276.2%	—	
		コマ稼働率	29.9%	25.7%	13.3%	23.4%	—	
	事業	講座日数	79	79	18	61	71	R2、3は新型コロナウイルス感染症に伴う講座中止 のため減
		参加延人数	1,551	1,397	279	721	—	
		公民館まつり	34	33	0	8	—	参加団体数 当日の来館者人数
		参加者数	800	900	0	127	—	R2、R3は新型コロナウイルス感染症のため中止 R3は代替え事業参加団体及び会員数
	自主サークル	サークル数	40	41	36	33	33	
		会員数計	654	662	616	529	536	4月当初(前年度3月許可数)
令和3年度方針	「下野市公民館振興計画」(第1次)の最終年度の企画事業として実施。 コロナ禍2年目となり、すべての事業で蜜を避けながら実施。 「下野市公民館振興計画」(第2次)による評価マニュアルの作成。							
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)。 中止となった公民館まつりの代替事業の実施。							

(石橋公民館)

施設	開館年度	S41 年度 (築 55 年)		職員数	4 名 (内訳) 館長・主事 (正規職員各 1 名 社会教育指導員 (会計年度職員) 2 名)			
	構造	鉄筋コンクリート造 2 階建		延床面積	1,208.77 m ²	敷地面積	3,613.39 m ²	
	室名	■会議室 (第一・第二・101・102・201) ■講義室 ■和室						
【単位：円】		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	1,009,360	809,630	347,240	650,100	605,000	備品使用料含む	
	前年度比	106.5%	80.2%	42.9%	187.2%	—		
	コピー・印刷代	69,624	55,975	46,517	66,991	68,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	124.1%	80.4%	83.1%	144.0%	—		
	その他	119,560	122,297	4,500	212,183	10,882,000	施設使用料 自動販売機設置料、自販機電気代、電柱等敷地料 複合施設民間貸付料 (R4~)	
	前年度比	106.5%	102.29%	3.7%	4,715.1%	—		
	計	1,198,544	987,902	398,257	929,274	11,555,000		
支出	講座・事業費	634,547	589,634	206,867	371,705	565,000	講座、まつり経費	
	維持管理費	5,375,411	5,766,738	5,093,611	5,758,115	17,824,000	夜間・休日管理者(シルバー) 1 名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて計上
		その他	351,801	241,891	332,416	311,391	887,000	保険料、消耗品費等
		計	6,361,759	6,598,263	5,632,894	6,441,211	19,276,000	R4.12 複合施設に移転
		前年度比	102.8%	103.7%	85.4%	114.3%	—	
	當繕・備品費	913,371	0	316,580	0	0	R2 体表面温度計	
利用状況等	指標名	実績値				目標値	備考	
	人口 (地区)	60,084 (21,481)	59,981 (21,400)	60,062 (21,474)	60,053 (21,495)	59,929 (21,473)	年度当初 4 月 1 日現在 (広報 5 月号掲載) () 書きは旧石橋町エリア人口	
	利用状況	開館日数	278	275	251	280	281	R2 は 4/14~5/24 までコロナに伴う休館のため、減
		利用者数	371,174	29,164	8,452	12,982	—	
		前年度比	100.2%	78.5%	29.0%	153.6%	—	
		利用件数	2,974	2,703	941	1,496	—	R2 は新型コロナウイルス感染症に伴う休館のため、利用減
		前年度比	104.6%	90.9%	34.8%	159.0%	—	
	事業	コマ稼働率	51.0%	46.8%	17.8%	25.4%	—	
		講座日数	76	69	25	54	62	R2、3 は新型コロナウイルス感染症に伴う講座中止のため減
		参加者数	1,428	1,593	202	581	—	
		公民館まつり	55	49	—	—	—	参加団体数、当日の来館者人数 R2・3 は新型コロナウイルス感染症のため中止
	自主サークル	参加者数	900	800	—	—	—	
		サークル数	55	52	46	47	47	
		会員数計	684	602	520	530	522	4 月当初 (前年度 3 月許可数)
令和 3 年度方針	「下野市公民館振興計画」(第 1 次)の最終年度の企画事業として実施。 コロナ禍 2 年目となり、すべての事業で蜜を避けながら実施。 「下野市公民館振興計画」(第 2 次)による評価マニュアルの作成。							
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し (企画、募集方法、エール記載方法等)。 中止となった公民館まつりの代替事業の実施。							

(南河内公民館)

施設	開館年度	S54年度(築42年)		職員数	3名(内訳)館長(再任用)1名 社会教育指導員(会計年度任用)2名			
	構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建		延床面積	1950.68㎡		敷地面積	3967.39㎡
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■工芸室 ■和室(桜・藤) ■会議室(101・102・103・104・201)						
【単位:円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	245,390	502,830	407,140	480,380	480,000	備品、土地改良使用料含む R1はH30改修工事に伴う休館のため、前年比増	
	前年度比	38.7%	204.9%	81.0%	118.0%	—		
	コピー・印刷代	35,197	47,048	46,359	285,882	96,000	生涯学習文化課収入 R3生涯学習情報センター移転のため、増	
	前年度比	61.4%	133.7%	97.6%	616.7%	—		
	その他	270,395	283,393	312,981	17,530	1,000	施設使用料 自動販売機設置料、電気代(R3なし) H30はH29修工事に伴う業者負担電気料納付のため、前年比減	
	前年度比	49.7%	104.8%	110.4%	5.6%	—		
	計	550,982	833,271	766,480	783,792	577,000		
支出	講座・事業費	504,350	623,977	112,580	574,348	563,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	9,993,666	8,895,361	10,060,565	12,876,565	14,450,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて計上
		その他	235,363	217,359	217,359	232,840	258,000	保険料、消耗品費等
	計	10,733,379	9,958,294	10,390,504	13,775,053	15,271,000		
	前年度比	75.9%	92.8%	104.3%	132.6%	—		
	営繕・備品費	150,504,080	0	242,000	91,300	9,000	H30大規模改修工事 R2体表面温度計、R3.R4消火器	
利用状況等	指標名	実績値				目標値	備考	
	人口(地区)	60,084 (19,807)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	59,929 (19,783)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧南河内町エリア人口	
	利用状況	開館日数	114	275	251	280	281	H30は6~12月改修工事、R2は4/14~5/24までコロナに伴う休館のため、減
		利用者数	6,136	24,884	8,437	9,015	—	
		前年度比	24.3%	405.5%	33.9%	106.9%	—	
		利用件数	382	1,118	761	1,460	—	H29~30は大規模改修工事、R2は新型コロナ感染症に伴う休館のため利用減
		前年度比	27.6%	292.7%	68.1%	191.9%	—	
		コマ稼働率	5.1%	12.8%	9.2%	15.8%	—	
	事業	講座日数	63	71	13	63	70	R2、3は新型コロナ感染症に伴う講座中止のため減
		参加者数	1,692	1,418	229	839	—	
		公民館まつり	30	29	0	10	—	参加団体数 当日の来館者人数 R2、R3は新型コロナ感染症のため中止 R3は代替え事業参加団体及び会員数
		参加者数	500	879	0	200	—	
	自主サークル	サークル数	28	25	22	23	24	
		会員数計	356	339	374	377	325	4月当初(前年度3月許可数)
令和3年度方針	「下野市公民館振興計画」(第1次)の最終年度の企画事業として実施。 コロナ禍2年目となり、すべての事業で蜜を避けながら実施。 「下野市公民館振興計画」(第2次)による評価マニュアルの作成。							
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等) 中止となった公民館まつりの代替事業実施。							

(南河内東公民館)

施設	開館年度	H6年度(築27年)		職員数	3名(内訳)館長(再任用)1名 社会教育指導員(会計年度職員)2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1232.50㎡	敷地面積	1655.82㎡	
	室名	■多目的ホール ■団体室 ■研修室 ■工作実習室 ■会議室 ■調理室 ■学習室 ■和室						
【単位:円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	558,610	434,770	256,540	311,850	420,000	備品使用料含む	
	前年度比	118.4%	77.8%	59.0%	121.6%	—		
	コピー・印刷代	15,480	10,654	7,010	15,951	30,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	64.2%	68.8%	65.8%	227.5%	—		
	その他	91,657	86,852	91,282	0	0	施設使用料 入札不調により令和3年度から設置業者無し のため、自動販売機設置料、自販機電気代等減	
	前年度比	102.7%	94.8%	105.1%	皆減	—		
	計	665,747	532,276	354,832	327,801	450,000		
支出	講座・事業費	540,722	546,797	135,022	430,992	519,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	5,658,241	5,873,772	4,875,683	5,209,635	6,174,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて計上
		その他	173,358	186,795	181,684	183,424	165,000	保険料、消耗品費等
	計	6,372,321	6,607,364	5,192,389	5,824,051	6,858,000		
	前年度比	108.0%	103.7%	78.6%	112.2%	—		
	営繕・備品費	816,480	0	1,232,000	23,243,000	561,000	R2 体表面温度計、防水工事設計業務委託等 R3 年度防水改修工事、R4 年度ワイヤレス設備	
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考
	人口(地区)		60,084 (19,807)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	59,929 (19,783)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) () 書きは旧南河内町エリア人口
	利用状況	開館日数	278	275	251	280	281	R2は4/14~5/24までコロナに伴う休館のため、減
		利用者数	13,065	13,049	4,216	5,561	—	R2は新型コロナウイルス感染症に伴う休館のため、利用減
		前年度比	127.3%	99.9%	32.3%	131.9%	—	
		利用件数	994	973	464	606	—	
		前年度比	105.0%	97.9%	47.69%	130.6%	—	
		コマ稼働率	14.9%	14.7%	7.7%	9.0%	—	
	事業	講座日数	64	66	16	52	61	R2は新型コロナウイルス感染症に伴う講座中止のため、減
		参加延人数	1,139	1,117	198	528	—	
		公民館まつり	18	25	—	11	—	参加団体数 当日の来館者人数 R2、R3は新型コロナウイルス感染症のため中止 R3は代替え事業参加団体及び会員数
		参加者数	700	750	—	185	—	
	自主サークル	サークル数	25	28	28	26	26	
		会員数計	254	308	308	326	304	4月当初(前年度3月許可数)
令和3年度方針		「下野市公民館振興計画」(第1次)の最終年度の企画事業として実施。 コロナ禍2年目となり、すべての事業で蜜を避けながら実施。 「下野市公民館振興計画」(第2次)による評価マニュアルの作成。						
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)。 中止となった公民館まつりの代替事業の実施。						

4. 総合評価

全体評価														
大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東
【Ⅰ】 学習拠点 としての 公民館	A	A	A	A	1. 公民館機能の充実	A	A	A	A	ア 時代(世代)のニーズの把握に務め、家庭教育、青少年教育、高齢者教育など、各年代のライフスタイルに沿った魅力ある講座を実施します。	A	A	A	
						イ 地域の活性化を図り地域の輪を広げるため、まちづくりの担い手や様々なボランティアの養成を目的とした講座を実施します。	A	A	A	B	A	A	B	
						ウ 世代間交流を促進する講座の開催など、地域コミュニティの醸成を図るための取り組みを行います。								
					2. 生涯学習活動の場の提供	A	A	A	B	ア 生涯学習に関する活動の中心として、利用しやすい場づくりに務めます。	A	A	A	B
						イ すべての方がいつでも気軽に活動でき、人が集まる公民館として、開かれた学習機会・場を提供します。								
					3. 学習情報の提供と学習相談体制の充実	A	B	A	A	ア すべての方への学習情報提供や学習相談窓口として対応します。	A	A	A	A
				イ 情報の収集・掲示、資料の提供機能の充実を図り、意見交換などができる自由な交流の場を提供します。		B	B	A	A	B	B	A	A	
【Ⅱ】 活動拠点 としての 公民館	B	B	A	A	1. 利用団体の育成・活動支援	A	B	A	A	ア 公民館講座などの受講生の自主グループ化への移行を促すための育成支援や、利用団体の自主サークル化を支援します。	A	B	A	A
						イ 地域の自治会やPTA、育成会、自主防災組織などの市民団体が積極的に公民館を利用するよう活動を支援します。	B	B	B	B	B	B	A	
						ウ 各公民館の活動団体(自主サークル、自主グループ、地域コミュニティ等)が気軽に交流できる場を提供します。	B	B	C	B	B	B	C	B
					2. 学習成果の発表の場の提供	B	B	A	A	ア 自主グループや公民館利用者等が学習成果の発表の場として、公民館まつりを開催するにあたり、各世代が参加・見学できるプログラムや運営体制づくり、PRなどを支援します。	B	B	B	B
						イ 自主グループや公民館利用者等の学習成果の館内発表の場を常時設置します。また、公民館だけでなく、他施設での発表活動の相談に積極的に対応します。	A	B	A	A	A	A	B	A

【Ⅲ】 協働のま ちづくり の拠点と しての 公民館	B	B	B	B	B	B	B	B	B	ア 利用者が学びを活かし、地域課題を解決するためのボランティア活動等を支援します。	B	B	B	
										イ 利用者との協働による公民館運営を目指し、自主企画講座・自発的な学習活動を支援します。	B	B	B	
										ア 学校・家庭・地域住民が地域課題について語り合える環境を作るとともに、参加者同士のつながりが広がられるよう、顔の見える関係づくりに努めます。	B	B	A	B
【Ⅳ】 地域文化 創生拠点 としての 公民館	A	A	A	A	B	A	A	A	A	イ 日ごろから子どもたちに親しまれる交流スペースの形成に努めます。	A	B	A	B
										ウ 各種指導者や地域コーディネーターの発掘と養成に努めるとともに、それらの人材同士がつながりあり、情報を共有できる場を支援します。	B	C	B	B
										エ 各種事業・イベントを通して、地域の連帯感を育む活動を支援します。	B	A	A	B
										ア 異文化理解のための講座などを開催し、外国籍・障がいの有無・ジェンダーなどに関わらず、すべての方が生き生きと学びに参画できるように努めます。	C	B	B	C
										イ 外国人のニーズの把握に努め、国際交流協会等の事業に積極的に協力します。	C	B	B	C
【Ⅳ】 地域文化 創生拠点 としての 公民館	A	A	A	A	A	A	A	A	A	ア 公民館事業の紹介や活動団体のPR等をするため、公民館だよりの発行やホームページを充実させます。	A	A	A	A
										イ 学習情報等のすべての方への周知徹底に努め、より良い情報誌の作成・配布を続けていきます。	A	A	A	A
										ア 文化遺産などの地域資質を活かし、ふるさとに愛着を持てる事業を実施します。	A	A	A	A
										イ 各館の地域性や地域人材を活かした特色ある活動を展開し、地域文化を育み継承します。	A	A	A	A
										ウ 地元企業等を巻き込んだ、リカレント教育につながる講座を提供します。	C	B	C	B

大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東
					3. 施設の適正な 維持管理と運営	A	B	A	A	ア 利用者の安全性・快適性に配慮し、快適な学習環境の整備と維持管理を行います。	A	A	A	A
										イ 長期的には、公民館に求められる施設サービスに応じた規模・機能を踏まえ、他の公共施設との調整を図り、計画的な施設整備を検討していきます。	B	B	A	A
										ウ 職員の資質を高めるとともに、公民館評価マニュアルにより外部評価を実施し、PDCAサイクルによるより良い公民館づくりに務めます。	A	B	A	A

5. 総評 (国分寺公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p style="text-align: center;">【Ⅰ】 学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 概ね達成できていると思いますが、今後良い企画を期待します。 コロナ禍の中での、新たな企画に苦勞が伺えます。せっかく企画したにもかかわらず、新型コロナウイルス感染症予防のために講座が中止となり、残念です。若年層の参加者を増やしていく方法を考えてほしいと思います。
	<p style="text-align: center;">【Ⅱ】 活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新たなサークル、会員が増えなかったとの事であるが、コロナの影響で中止せざるを得なかった事もあり、やむを得ないと思います。また、自主サークルや公民館利用者等が日ごろの学習の成果を発表できる場として公民館まつりがあるが、コロナ感染防止のため中止となり、活動拠点としての成果が認められなかったことはとても残念に思いますが、代替え事業として、写真や動画による活動風景の紹介は、とても良かったと思います。今後も活動拠点として、団体やサークルの活動支援をお願いいたします。
	<p style="text-align: center;">【Ⅲ】 協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> まつりを通しての交流の効果が大きかっただけに、淋しく思います。ボランティア活動もほとんどできなくなり、人々の交流が途絶えてしまった感があります。できるだけ早く交流ができるようになってほしいと思います。 コロナで、成果発表の場、公民館まつりが中止になり、サークル間の交流が出来なかったことは残念ですが、ロビー等にある椅子、テーブルが配置され、会員同士の談話が弾み、利用しやすくなったと感じます。
	<p style="text-align: center;">【Ⅳ】 地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校と連携した事業を実施していますので、これを発展させ、継続して行って欲しいです。児童生徒の作品などを展示していただくことでも、子供にとって励みになるので、実施して欲しいと思います。 国分寺は歴史や地域資源、伝統芸能の宝庫であるので、しもつけ風土記の丘資料館等と連携し、地域文化の継承に務めていたきたいと思います。
<p>【全体に関する意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナの影響を受け続けた年になりました。講座の中止があったりサークル活動が弱くなったのは残念です。今後はコロナを気にせずに活動する方たちが増えると思います。感染予防を呼びかけながら活動を促してください。苦しい中、できるだけ安心して公民館を利用できるよう、努力をしてくださいありがとうございます。 公民館の中心的立場での仕事と併せて事業を実施しているのは大変と思います。常に、4館連携しての情報交換・研修会等を実施し、共通理解を図れるよう心になって進めて欲しいです。 コロナ感染拡大防止のための自粛により、中止となった講座、サークルもあり、拠点としての公民館機能を十分発揮できなかったのではないかと思います。公民館や、生涯学習情報の発信、また、施設の適正な維持管理と運営については、高い評価であると思います。館長ほか、指導員の努力の結果だと思えます。 コロナ禍の中にもかかわらず、各種事業が行われました。スタッフの努力と創意工夫の成果だと思えます。多いに評価したいと思えます。 新型コロナウイルスの影響を注視しながら、より良い活動の企画をお願いいたします。 		

（石橋公民館）

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p>公民館 運営審議会</p>	<p>【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 概ね達成できたと思います。地域に密着した講座、家庭教育講座は、企画の勝利です。長く続けて欲しいです。 家庭教育講座は、会場を変えて実施したことが大変良かったと思います。他の公民館でも参考にして企画に繋げて欲しいです。 PTA 活動や育成会活動が低迷する中、就学前の保護者同士のつながりを持たせるママナビ講座は、石橋地内の小学校ばかりでなく、国分寺、南河内地内の小学校にも広げて欲しいと思います。特に南河内地内においては、南河内小学校となり、就学前の保護者は大変不安を抱えていると思うので、行政等との連携を密にして進めていただきたいと思います。
	<p>【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1 2月にオープンする石橋複合施設は、多くの団体やサークルの活動拠点として、また、情報発信基地として、大いに利用されることを期待します。 新型コロナウイルスの影響もあり、自主サークルの活動を維持していくのが難しくなりました。この2年間で活動を中止したり回数を減らしたため、会員が減少してきているように感じます。
	<p>【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公民館まつりが中止になり、サークル間の交流が出来なかつたことは、コロナ禍で仕方がないと思います。自治会に向いての出張講座、「ご近所元気あっぷ」は、問い合わせがあり、興味があるように推察するが、コロナ禍で申し込みが少なくなつたように思います。是非、来年も継続し、協働のまちづくりの拠点としての公民館を目指して欲しいと思います。 「2021 スペシャルスポーツ企画・オリンピック＆栃木国体を10倍楽しもう」の講座で、オリンピックを通じて「多文化共生」の講座を開設されましたが、コロナ禍で中止となったことは残念でした。今後も第二次下野市公民館振興計画の項目である多文化共生によるまちづくりの講座を企画して下さい。
	<p>【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 概ね達成できたと思います。地域の方を講師に迎えることは、受講生にとっても馴染みがあり、素晴らしい試みと考えます。一般の方でうずもれている方の発掘を期待します。 地域の歴史や文化を伝え続けて欲しいと思います。 地域の特性ある講座の企画があったことを評価します。
<p>【全体に関する意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建て替え前後の施設の中において、できることをしつかり対応しており、良好だと思えます。 今回雨漏りでの対応が大変でした。新年度、新しい施設が出来るにあたり、この移動などで、また、大変な時期になることと思います。他の職員の協力を得ながら進めていってください。 コロナ感染拡大防止のため中止に追い込まれた事業や活動が多くあるため、公民館が果たすべき役割の重要性が、令和2年度評価より、少し劣っているのはやむを得ないことと思います。しかし、公民館、生涯学習情報の発信や施設の適正な維持管理(古い建物にかかわらず)と運営については、高評価になります。館長ほか、職員の努力の結果ではないかと思えます。 		

(南河内公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p style="text-align: center;">【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症予防に留意され、毎回欠席者もなく実施できた講座、夜間に実施した講座、ユニークな美と健康の講座など、工夫された姿が伺える講座があり、また、自主サークルへ移行した講座もあり、高く評価します。 ・情報センターと連携し、他の公民館へも情報を流し、事業展開に繋げてください。 ・コロナ禍にもかかわらず、多くの受講希望者がありました。各年代のライフスタイルに沿った講座が実施され、教育に関する高さが見て取れ、学習拠点としての公民館の成果が認められます。また、ロビーも多くの方が利用している様子。サークル活動状況及び下野市美術家協会による展示等、ロビーの提供は拠点としての成果が大きいと思います。
	<p style="text-align: center;">【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サークルによつては活動できなくなっているだろうと思います。一度長期休みに入ったサークルは、再活動することが困難だと思えます。再編成などを促すことなどが必要だと思えます。 ・発表の場としてロビーを活用していることは良い事だと思えます。その他子どもたちがロビーを使って勉強しているのを見ると、環境が良いのだと感じます。 ・公民館まつりがコロナ禍で中止になり、サークル間の交流、学習の成果発表の場が無くなったことに対して、写真展示や動画代替え事業が行われました。良い企画だと思えます。ロビーは広く多くの市民が憩える空間であり、市民団体やサークル情報交換の場所であり、活動拠点として多くの方に利用して頂きたいと思えます。
	<p style="text-align: center;">【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・達成できなかつた点があると思われれます。南河内中学校と連携できただきことは、定期的に良かったと思えます。人材発掘はなかなか難しいと思えますが、頑張っていたただきたいです。 ・南河内中学校生徒による天然記念物「トウワワトラノオ」の学習結果が発表されたことは、とても良かったです。生徒にとつてもとても励みになると思えます。今後、新しく開校した南河内小中学校の授業の成果が期待されると思います。新しい取り組み等、紹介をお願いします。
	<p style="text-align: center;">【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で、公民館の見直しが必要になってきていると思えます。地元の産業や企業などの方たちとの繋がりを強め、地域を知る活動を広げていたただきたいと思えます。 ・ロビーの机には照明スタンドが設置され、学生たちの学習に利用されており、環境整備に務められています。玄関前の花壇等もきれいに整備され、公民館を訪れる市民の憩いの場になると思えます。 ・公民館だよりを定期的に発行、ホームページに掲載する講座情報、公民館情報等は、有意義な市民への発信です。施設整備や環境整備等にも力を注ぎ、利用者が気軽に立ち寄り、ロビーの交流スペースの利用も多く、明るい雰囲気づくりを心がけているとの事。職員の資質向上も伺えます。
<p style="text-align: center;">【全体に関する意見等】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすい公民館だと思います。コロナの影響で様々な活動が以前のように戻るには時間がかかるように思えます。いろいろ見直し、新しい取り組みをする必要があるでしょう。大変ですが頑張ってください。いつも明るく接してください。ありがとうございます。 ・他の公民館と異なり入館しにくい面があるが、施設内は市民第一に考えた内容で、職員も積極的に執務室から出てきて対応するなど、良好だと思います。 ・公民館内ばかりでなく、花壇の整備などに力を入れているのは、清々しい気持ちになれるので、この良い環境作りを続けて欲しいです。花壇の花植えなど、ボランティアに協力いただけると、より一層活動の場が広がるのではないのでしょうか。 ・コロナ禍の中にもかかわらず、各種事業が実施されました。スタッフの努力と創意工夫の成果だと思います。多いに評価したいと思います。

(南河内東公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p style="text-align: center;">【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により「デジタル化」は益々加速し、特に高齢者にとっては、スマホの使い方を学習する機会が必要となるばかりです。そんな中、スマホ講座は非常に関心の高い講座となっているのが伺えます。この様なことから、今後もスマホ講座を継続して実施して欲しいと思います。 ・吉田地区の自然を活用した、他にない事業の展開があります。親子でのパン作りは定着しているので、引き続き継続して実施して欲しいです。 ・コロナ感染対策により中止になった講座は、比較的少ないと思います。学習拠点としての役割は、おおむね達成出来たと考えます。そんな中、講座から自主サークルに発展したものがあつたという事は、特段の成果が認められます。また、ロビーの展示パネル等により、学習やイベント情報等、サークル紹介の提供は、学習拠点としての公民館をアピールする良い企画だと思います。 ・活動成果の発表の場がない中、活動状況の紹介・展示等が出来、来場者に喜んでいただいているようですので、継続実施をお願いします。 ・自主サークルが増えないとのことですが、講座からの発展がありました。自主サークル等、日ごろの活動成果を発表する場である、公民館まつりが、コロナの関係で昨年に続き、中止になったことは、とても残念です。利用者の活動意欲を促進するイベントだと思いますが、活動拠点としての役割が達成できなかつたことは、やむを得ないことだつたと思います。
	<p style="text-align: center;">【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は吉田東小が廃校となり、南河内小中学校に関する講座を実施する予定との事、期待しています。また、吉田東小の跡地を有効利用し講座に取り入れてください。 ・公民館利用者など、学校行事やボランティア活動へ参加を促進するには、学校、家庭、地域が課題や情報を共有できる体制を整えることが重要だと思います。地域コーディネーター、リーダー発掘、育成を行い、まちづくりの拠点としての役割を期待します。
	<p style="text-align: center;">【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・館の特色を活かした講座ができることは素晴らしいです。館内の展示も楽しめるものになっていると思います。 ・公民館だよりを定期的に発行、ホームページに掲載する講座情報、公民館情報等の市民への発信は有意義だと思います。特に、歴史や地域資源、伝統工芸品など、魅力を伝え、地域文化として未来に継承していただきたいと思います。
	<p style="text-align: center;">【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館だよりを定期的に発行、ホームページに掲載する講座情報、公民館情報等の市民への発信は有意義だと思います。特に、歴史や地域資源、伝統工芸品など、魅力を伝え、地域文化として未来に継承していただきたいと思います。
<p style="text-align: center;">【全体に関する意見等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響が長引いているため、公民館を利用する人が減少しているのは残念です。色々な年代の人が集まれる日が来るよう願っています。雨漏りしたり駐車場が狭いなど、デメリットもあるようですが、調理室が充実していたり、活動しやすい公民館です。今後も皆さんが笑顔になり楽しく活動できる場所を守ってください。 ・南河内東公民館は、下野市東部方面にあり、学習、活動、協働のまちづくり、地域文化創生拠点としての役割は大きいと思います。今年にはコロナで思うような活動ができなかつたと思うので、コロナが終息した後は、より今まで以上の機能が果たせるよう、期待したいと思います。 ・緊急事態宣言により中止となつた講座はやむを得ないが、受講生が集まらなかつたため中止となつた講座が2つもあることは残念です。今後は講座等の内容を良く検証し工夫が必要ではないでしょうか。企画者と実務担当者が違つていることも原因にあるのでしょうか？ 	

(全公民館共通)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p style="text-align: center;">【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中止になった講座があったのは残念でしたが、開かれた講座では感染のないよう心配りをされ、皆さんが安心して楽しく参加されていて良かったと思います。 ・令和3年度も度々重なるまん延防止重点措置や緊急事態宣言が発令される中、講座実施の方法や日程等の工夫をされた姿が伺えました。
	<p style="text-align: center;">【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長引くコロナの影響で人々の動きが鈍くなったのは仕方がないと思います。 ・公民館まつりが中止となり、代替事業として写真や動画による活動風景を発信された事は今後もしもリバウンドするかもしれないコロナ禍なので、大変良かったと思います。
	<p style="text-align: center;">【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で人々の動きが鈍くなってしまいました。再び活発になるためには工夫と努力が必要になっていきます。人々の集まりやすい場所としての公民館であり続けることが大切だと思えます。 ・異文化共生による協働のまちづくり参画は、まだ計画は難しいと思います。国際交流員の情報を集めて、少しずつスタートすることで良いのではないのでしょうか。
	<p style="text-align: center;">【Ⅳ】地域文化創生活拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下野市には歴史的に貴重な文化財があり、それらを伝えられる人材があるので、今後も講座等で伝えていくください。地域の良いところをどんどん伝える活動をお願いします。 ・公民館日より、年4回(臨時号+1号)の発行、環境整備として館内の清掃、敷地内禁煙を実施しています。公民館の明るい雰囲気づくりに務め、職員研修を実施、資質向上に務めている姿が伺えます。
<p>【全体に関する意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの町の顔である公民館の役割はとて重要で大切だと思えます。全ての人達が楽しく学び、交流できる場として関係者各位の御尽力を期待しております。各公民館が町の個性を重んじ、学習していただける講座開設をお願いします。 ・4館とも、玄関、ロビーの“整美”がなされています。大変ご苦労さまです。 ・コロナ感染拡大防止のため、各館とも、事業活動の自粛、休館を余儀なくされ、公民館拠点としての機能が達成出来なかったように思います。また、サークル活動等、日ごろの学習成果の発表の場である公民館まつりが、昨年に続き開催されませんが、代わる事業として、写真、動画による発信は素晴らしい企画だと思えます。 ・多岐多様な講座を企画立案運営するのは大変なことと思いますが、無理せず地域に応じた各公民館の独自の講座を企画立案して頂きたいと思えます。魅力ある講座を発掘、企画し、多くの市民に利用され、愛される公民館を目指して頂きたいと思えます。 ・コロナ禍の中での企画運営は、今後終息したときに大いに役立つことと思えます。たとえ実施できないことがあっても、十分な企画を練ってください。 ・概ね達成できたと思えます。公民館の守備範囲は恐ろしく広く…少ない担当者で大変だろうと思いますが、押しつぶされずに頑張ってください。公民館の評価も年月がたち、一定の形が出来てきたと考えています。正解は持ち合わせていませんが、担当者が楽しくなるような評価ができればと考えています。 		

令和3年度 下野市公民館利用数 (参考)

	利 用 件 数 (件)			利 用 人 数 (人)				
	国分寺	石橋	南河内	南河内東	国分寺	石橋	南河内	南河内東
4月	235	168	131	55	1,297	1,405	622	464
5月	264	126	147 (26)	57	1,084	1,106	890 (241)	500
6月	320	170	197 (28)	62	1,569	1,608	1,152 (243)	511
7月	306	161	190 (30)	58	1,243	1,427	1,031 (236)	491
8月	203	68	150 (10)	29	579	624	411 (99)	323
9月	139	64	97 (9)	16	333	504	290 (83)	181
10月	189	161	216 (31)	73	1,010	1,452	1,212 (248)	644
11月	267	168	171 (29)	73	1,957	1,501	1,239 (221)	799
12月	212	157	157 (20)	73	1,573	1,370	1,197 (186)	843
1月	156	113	74 (19)	43	878	957	861 (131)	313
2月	110	44	60 (16)	21	398	292	712 (100)	149
3月	157	96	88 (13)	46	732	736	1,288 (102)	343
計	2,558	1,496	1,460 (231)	606	12,653	12,982	9,015 (1,890)	5,561
	合 計			6,120	合 計			40,211

- ・令和4年1月27日～2月20日間、まん延防止重点期間として
- ・期間内新規予約受付中止。
- ・夜8時までの利用とする自粛要請
- ・貸館について、できるだけ利用の自粛要請
- ・公民館自主講座の中止とした。

- ・南河内公民館()は、情報センターの利用件数及び人数
(情報センターは5月より利用開始)

国分寺公民館

下野市小金井 1, 1 2 7

電話 0285-40-5563 fax 0285-40-5564

石橋公民館

下野市石橋 4 1 6

電話 0285-52-1157 fax 0285-52-1158

南河内公民館

下野市田中 6 8 1 - 1

電話 0285-48-2393 fax 0285-48-5447

南河内東公民館

下野市本吉田 7 8 3

電話 0285-48-5511 fax 0285-48-5514

